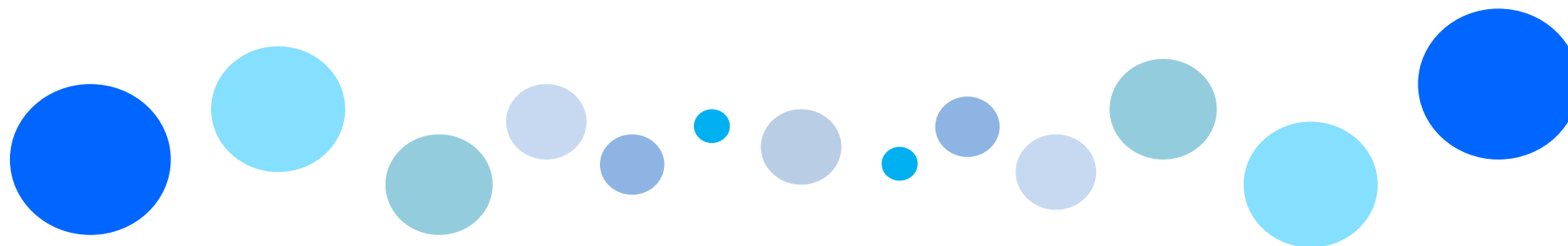


ビッグデータ活用における問題点

平成25年5月15日
株式会社データホライゾン



レセプト電子化推進に伴い様々な医療費分析の研究が行われようとしています。

しかし、レセプトは医療費請求書であるため医療費分析するためには以下のような問題点があります。

問題点①現在治療中の疾病が把握できない

問題点②疾病ごとの医療費が把握できない

問題点③未コード化傷病名が存在する

(厚生省マスタを使用せずワープロ入力による病名が設定されている)

問題点①現在治療中の疾病が把握できない

(1)レセプトに記載されている傷病名の課題

診療所などからの医科レセプトに記載されている傷病名は、今月受診した傷病名以外にも、過去受診した傷病名が継続して記載されています。

従って、現在治療中の疾病が把握できません。

例えば、生活習慣病患者に対して保健事業を実施したい場合に、レセプトの傷病名を見るだけではその病気が治療中であるかはわかりません。

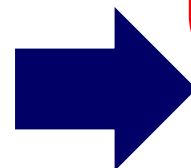
(2)解決する技術

レセプトに記載された複数の傷病に対して、各医薬品及び各診療行為の医療費の対応付けを行い、現在治療中の疾病を把握する技術。

問題点と解決する仕組み(具体的な事例)

弊社技術を用いることで、以下のように治療中の疾病と治療対象外の病名を把握することができます。

レセプト例	
傷病名	①高血圧症(主) ②睡眠時無呼吸症候群 ③アレルギー性鼻炎 ④脂質異常症 ⑤肥満症
摘	アダラートCR錠20mg 4 × 10 リピトール錠5mg 7 × 10 オルメテック錠20mg 28 × 10 ----- 調剤料(入院) 7 × 2 調剤基本料(入院) 42 × 1 -----
要	終夜睡眠ポリグラフィー (携帯用装置使用以外) 3300 × 1 脳波検査判断料 140 × 1 ----- 一般病棟特別入院基本料 一般病棟入院期間加算(14日以内) (特別入院基本料等) 875 × 2 3級地域加算 12 × 2
合計 5,660点	



治療中の疾病

①高血圧症	508点
②睡眠時無呼吸症候群	5,001点
④脂質異常症	151点

治療対象外の疾病

③アレルギー性鼻炎
⑤肥満症

問題点②疾病ごとの医療費が把握できない

(1)“主”傷病による医療費統計の課題

レセプトに関する分析は、複数記載された傷病名から主傷病が1つ選択され、主傷病として全ての医療費が計上されます。

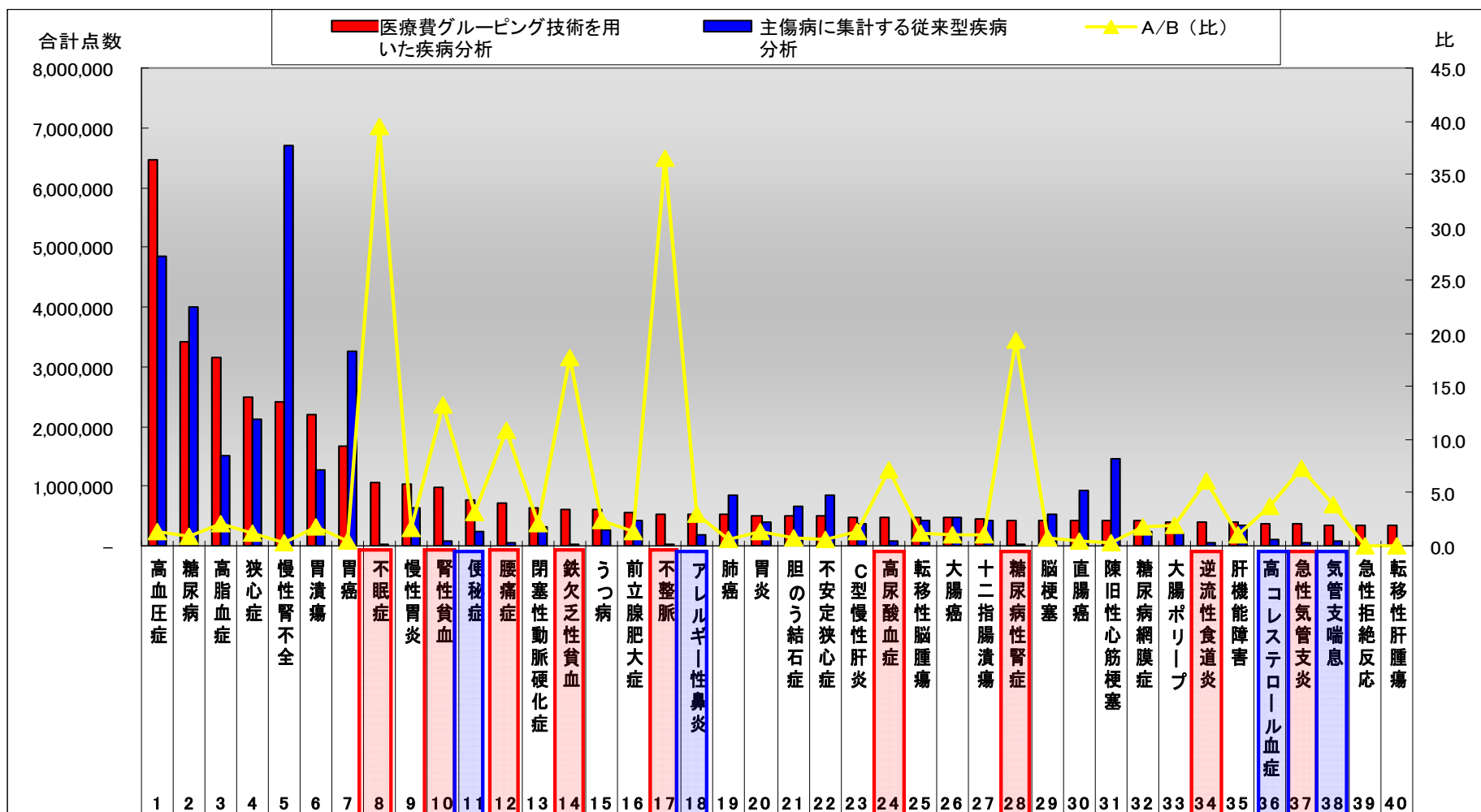
従って、主傷病として選択されなかった傷病名の医療費を把握することができません。

(2)解決する技術

レセプトに記載された複数の傷病に対して、各医薬品及び各診療行為の医療費の対応付けを行い、傷病名毎の医療費を把握する技術。

問題点と解決する仕組み(具体的な事例)

レセプトの主傷病だけの疾病統計と、全傷病名(弊社技術)を活用した傷病別医療費の比較



問題点③未コード化傷病名が存在する

(厚生省マスタを使用せずワープロ入力による病名が設定されている)

(1)レセプト情報(レセ電)には「未コード化傷病名」が存在しています。

正しい傷病名コードが設定されていない状態では、分析を行うことができません。

(2)解決する技術

未コード化傷病名(ワープロ病名)を厚生省マスタに変換する技術。